

■萩原タケハギわらたけ 明治6年政変	1873＝	東京の五日市で、江戸時代に木炭の取引の権益を有して家に入り婿し、維新後葦屋となった家で、妻が早世したため迎えた後妻の子に生まれ、この年の<地租改正>によって、山林田畑を次々と手放して家計が苦しくなるなか、気丈で献身的な母の影響を受けて育つ。
大久保暗殺	・ 1878＝ 5歳	： 公立の勸能学校に入学、進級試験で優等の成績をとるが、
明治14年政変 新体詩抄	1881＝ 8歳 ・ ・ 1882＝ 9歳	： 弟妹が次々と生まれて、家計が苦しくなった上、次弟が学齢に達したこともあってか、 下級の4年間のみで退学、 多摩地域で、自由民権運動が活発化するなか、手伝いの暇を見つけては読書に耽り、父の許可を得て、弟とともに、天神真揚流の柔術の稽古にも通う。 この年、荻野吟子が女性として初めて医師の国家試験に合格。
秩父事件	・ ・ 1884＝11歳	： 向かいに開業した医院の手伝いとなり、西洋医学の目新しさに惹かれる。
内閣発足	・ ・ 1885＝12歳	： この年、_〔女学雑誌〕にナイチンゲール伝が掲載される。
帝国大学始	・ 1886＝13歳	： やがて、嫁入りのための稽古ごとをさせられ、縁談が持ち込まれるようになるも、_医学への志が強くなり、働き貯めた金で、〔女学雑誌〕の講義録の通信教育を受け始める。
帝国憲法発布	1889＝16歳	： この年、〔日本赤十字社〕が正規の看護婦教育する生徒の募集を開始、
帝国議会始	・ 1890＝17歳	： 通信女学部全科を修了して卒業証書を受けると、単身上京、麹町の遠縁の家に寄宿して私立の東京産婆学校に入学したが、九段下で不良学生に囲まれるも、身に付けた柔術で逃れたりした後、生活費不足のためか、学校近くに下宿、自炊して通うも叶わず、
大本教	・ ・ ・ 1892＝19歳	： 帰郷のやむなきに至った後、〔日本赤十字社〕が好待遇で看護婦生徒を募集していることを知り、採用日が過ぎていたのにもかかわらず、中途入学希望の嘆願書を送るなどした後、
郡司千島探検	1893＝20歳	： _正規の試験を受けて合格、寄宿舎に入って、養成所たる日赤病院に通い始める。私事を語らないこともあって、正規の教育を受けていない先輩の看護婦らのイジメに会うのを耐え忍び、厳格で知られた橋本綱常院長のもと、病院看護婦取締の高山盈と内科主幹の岩井禎三から、生涯にわたる影響を受けるうち、
日清戦争始	・ 1894＝21歳	： *
日清戦争終	・ 1895＝22歳	： *
松隈内閣	・ ・ 1896＝23歳	： *
政党内閣初	・ 1898＝25歳	： *
Bushidou	・ ・ 1899＝26歳	： *
ピアノ国産化	・ 1900＝27歳	： *
日比谷公園	・ 1903＝30歳	： *
日露戦争始	・ 1904＝31歳	： *
日露戦争終	・ 1905＝32歳	： *
満鉄発足	・ ・ 1906＝33歳	： *
韓国反日暴動	1907＝34歳	： *
アヲアヲ創刊	・ 1908＝35歳	： *
伊藤博文暗殺	1909＝36歳	： *
韓国併合	・ ・ 1910＝37歳	： *
明治天皇没	・ 1912＝39歳	： *
ロシア革命	・ 1917＝40歳	： *
第一次大戦終	1918＝45歳	： *
ベルリン条約	・ 1919＝46歳	： *
大暴落	・ ・ ・ 1920＝47歳	： *
原敬首相暗殺	1921＝48歳	： *
水平社結成	・ 1922＝49歳	： *
関東大震災	・ 1923＝50歳	： *
円本時代始	・ 1926＝53歳	： *
金融恐慌	・ ・ 1927＝54歳	： *
共産党事件	・ 1928＝55歳	： *
世界恐慌	・ ・ 1929＝56歳	： *
満州事変	・ 1931＝58歳	： *
国際連盟脱退	1933＝60歳	： *
帝人疑獄事件	1934＝61歳	： *
芥川直木賞始	1935＝62歳	： *
二二六事件	・ 1936＝63歳	： *